

初めての音楽フェスに行こう！女子の服装のお悩みにすべて答えます！



(出典: [スマイルポートレート | JOIN ALIVE 2022](#))

さまざまな場所で行われている音楽フェス。

音楽が好きなら1度は、行ってみたい！と思うのではないのでしょうか。

音楽フェスに行くと決まれば次は、「どんな服装で行こうかな？」

これを考えていませんか？

ずばり、フェスではほとんどの人が、

- Tシャツ
- 膝丈のショートパンツ
- スニーカーとソックス
- ハットまたはキャップ
- ウエストポーチかボディバッグ
- タオル

これらを身に付けています。

上記6点、音楽フェスの鉄板コーデで、いつでもフェスに行けちゃいます！

コーデを考え出したら、音楽フェスの始まりです。
初めてのフェスをめいっぱい楽しみましょう！

～もくじ～

音楽フェスの鉄板コーデアイテム6点 | 楽で動きやすい服装

Tシャツ | 好きなアーティストのTシャツが鉄板！

膝丈のショートパンツ

スニーカーとソックス

ハットまたはキャップ

ウエストポーチかボディバッグ

タオル

何を持っていけばいい？ 必須アイテムは5つ

リュック

お財布とスマホとチケット

ウェットティッシュと汗拭きシート

日焼け防止 | バスタオルや長袖のパーカーなどはおれるもの

着替え

フェスでのマナー | 周囲への配慮と自分を守るため

耳よりも低い位置で髪を結ぶ

ピアスは小さめで固定されるもの

露出がありすぎる服は止める

音楽フェスに行くために | 1番初めに行う4つの準備

チケットを購入する

会場までのアクセスを入念に調べておく

ホテルは早めに予約する

タイムテーブルをチェック | 自分のタイムテーブルを決めておく

まとめ

音楽フェスの鉄板コーデアイテム6点 | 楽で動きやすい服装



(出典: [スマイルポートレート | JOIN ALIVE 2022](#))

音楽フェスでは、1日中動きっぱなしということが多くて、実は疲れます。

なので、「楽で、動きやすい服装」がベストです。

さっそく、音楽フェスの鉄板コーデアイテム6点を紹介します。

- Tシャツ | 好きなアーティストのTシャツが鉄板！
- 膝丈のショートパンツ
- スニーカーとソックス
- ハットまたはキャップ
- ウエストポーチかボディバッグ
- タオル

フェスの日は、たくさん動き、たくさん汗をかきます。

ばっちり準備して、初めてのフェスに挑みましょう！

Tシャツ | 好きなアーティストのTシャツが鉄板！



トップスはTシャツがベストです！

好きなアーティストのTシャツを着ている方が多いですが、気に入っているTシャツは、フェスには向きません。

なぜならば、思ったよりもTシャツが汚れる可能性があるためです。

ライブに夢中になっていると、汗をたくさんかき、知らない間にTシャツが傷んでしまう可能性があります。

なので、汚れても気にならないTシャツを用意しましょう。

市販のものでも良いですし、アーティストや、音楽フェスの公式Webサイトでも購入可能です。

当日、フェス会場の物販ブースで購入することもできます。

ただし、物販ブースでは試着ができません。

ブースが混み合うことも考えられるので、事前に購入することをお勧めします。

膝丈のショートパンツ



(出典: [UNIQLO.COM](https://www.uniqlo.com))

ボトムスは、膝丈のショートパンツを履いている方が多いです。

レギンスに膝上のショートパンツを重ねている方もたくさん見かけます。

Tシャツ同様、汚れても気にならなくて、動きやすいものを選びましょう。

フェス会場にはベンチやイスがなく、地面に座ることが多いです。

そして、お手洗いはほとんどの会場で仮設トイレなので、動きやすい服装だと安心できますね。

デニムパンツやワークパンツなどの方もたくさんいます。

とにかく「動きやすく、疲れないもの」がベストです。

スニーカーとソックス



足元に関しては、履き慣れたスニーカーとソックス、これ一択です。

フェス会場に向かう時、ライブを見ている時、家に帰る時、足が1番疲れます。

スニーカーとはいえ、厚底のものと足を捻ってしまう可能性もありますので、フェスではやめておきましょう。

スポーツサンダルを履いている方も見かけますが、サンダルの上から足を踏まれてしまったら、ライブどころではありませんよね。

サンダルだとしても靴下を履き、つま先が隠れているものにしましょう。

ハットまたはキャップ



屋内のフェスだとなくても良いのですが、屋外のフェスでは、ハット、またはキャップが必須アイテムです。

直射日光から頭部を守り、熱中症になるのを防ぎましょう。

帽子があれば、ちょっとした雨も防げるので便利です。

どうしても帽子が苦手な方は、タオルを頭にのせて過ごしましょう。

ハットやキャップは、フェス会場の物販ブースで販売していることもありますし、アウトドアブランドのアイテムをかぶっている方も多いですよ。

ウエストポーチかボディバッグ



(出典: [Bag - KiU公式オンラインショップ](#))

フェス会場で行動するときには、ウエストポーチかボディバッグを身につけると便利です。

ライブ中、手に何かを持っていると邪魔になります。

両手を空けておくためには、持ち物をバッグに入れて持ち歩きましょう。

サイズは、お財布と携帯電話が入るぐらいの大きさが充分です。

小さめのミラーやリップ、携帯充電器や、ウェットティッシュなども一緒に入る大きさだったら、普段でも使いやすいですね。

こちら、アウトドアブランドのバッグを使っている方を多く見かけます。

タオル



タオルは、汗を拭いたり、日よけにしたり、かなり役立つアイテムです。

必ず1枚、身につけましょう。

大きさは、フェイスタオルの大きさが良いですね。

タオルは、ほとんどのフェスで公式グッズとして販売されているので、当日も購入可能です。

会場のフォトスポットで、タオルを広げて写真を撮っている方もたくさん見かけます。

お気に入りのデザインのものを見つけてくださいね。

何を持っていけばいい？ 必須アイテムを紹介



音楽フェスにおける、基本的な必須アイテムの紹介です。

何回かフェスに行くと、これは必要、これはいらない、と自分の持ち物が決まってきます。

初めての方はまず、これらを持っていけば間違いないでしょう。

- リュック
- お財布と携帯電話とチケット
- ウェットティッシュと汗拭きシート
- バスタオルや長袖のパーカーなどはおれるもの
- 着替え

初めてのイベントは未知で、荷物が多くなってしまいがちです。

持ち物に悩んでいる方も、なるべく荷物を軽くしたい方も、ぜひ参考にしてくださいね。

リュック



着替えやポーチなど、ライブ中に持ち歩かなくていい荷物はリュックに入れましょう。

リュックのような大きい荷物は、フェス会場で大きなビニール袋に入れ、クロークという有料のブースに預けておくことができます。

1日中リュックを背負っている方もいますが、ステージの前方でライブを見たい場合はクロークを利用しましょう。

なぜかと言えば、単純に疲れますし、リュックは案外、周りの方にぶつかりやすく、危険です。

貴重品が入っていないとはいえ、会場の隅に置きっぱなしにすることもやめましょう。

お財布とスマホとチケット

この3点セットは、ウエストポーチやボディバッグに入れて持ち歩きます。

飲食・物販ブースでキャッシュレス決済OKのフェスが増えましたが、現金払いのみのフェスもたくさんありますので、必ず現金を用意しましょう。

普段、大きめのお財布を使っている方は、小さめのお財布を用意すると良いです。

スマホは、写真を撮ったり、待ち時間を潰したり、入場チケットが電子チケットだったり、必ず使います。

フル充電して持っていきましょう。

フェスに参加するためには、当然、入場チケットが必要です。

家に忘れないよう、前日にはバッグの中に入れましょう。

バスや駐車場のチケットも絶対に忘れないでくださいね。

ウェットティッシュと汗拭きシート

忘れずに持って行きたいのがウェットティッシュです。

食事をして手が汚れたら、ウェットティッシュがあればすぐに手をきれいにできます。

汗拭きシートもウェットティッシュ同様、とても便利です。

汗で身体がベタベタしたら、サッと拭くことができ、気分もサッパリします。

特に、真夏の野外フェスには、冷たさが持続するタイプのものを持っていくのがお勧めです！

バスタオルや長袖のパーカーなどはおれるもの



野外フェスの場合は、バスタオルや長袖のパーカーなどはおれるものがが必要です。

真夏の野外フェスでは特に役立ちます。

日陰や、屋根がある場所は混んでいて、1日中、炎天下で過ごすということも。

日焼け止めを何度塗っても、日差しが強ければ日焼けしてしまい、度合いによっては痛くなってしまいますよね。

また、肌寒い春や秋、真冬にも、フェスは屋内外で開催されます。

ライブ中は暑いですが、休憩するときのために長袖が1枚あると良いでしょう。

着替え

音楽フェスが終わって帰る頃には、汗で服がびしょびしょになることがよくあります。

帰るだけだし、着替えなくていいか、と思いますよね。

自家用車で帰る場合はそこまで気にならなくても、問題は、公共交通機関で帰る場合です。

フェス終演後、会場にいるお客さんが一斉に帰ることになるので、電車やバスが混み合います。

移動時間が長い方や、フェス以外の乗客の視線が気になる方は、着替えた方が良いかも知れません。

Tシャツなどトップスの替えと、タオルを持っていくと良いでしょう。

フェスでのマナー | 周囲への配慮と自分を守るため



次に、フェスで特に気をつけるべきマナーを3点、お伝えします。

周囲への配慮は、自分を守ることに繋がります。

自分も周りも心地良い1日を過ごしたいですね。

- 耳よりも低い位置で髪を結ぶ
- ピアスは小さめで固定されるものにする
- 露出がありすぎる服は止める

音楽フェスは、一人ひとりが自由に音楽を楽しめるイベントです。

全員が楽しむために、周囲への思いやりを持って行動しましょう。

髪を耳よりも低い位置で結ぶ

ライブ中は、髪を耳よりも低い位置で結びましょう。

結び方は、1本でも2本でも構いませんが、崩れたら簡単に直せるのが良いです。

ショートヘアの方は結ぶ必要はありません。

髪をまとめておかないと、近くにいる方の腕や顔にひっついて引っ張られてしまいます。

お互いに不快な気持ちにならないためにも、髪は結びましょう。

人混みにいないとしても、後ろにいる方の邪魔になってしまいますので、アップヘアも止めた方が良いでしょう。

ピアスは小さめで固定できるもの

ステージの前方や、人混みでライブを楽しみたい方は、大きめのピアスは危険です。

ふとした瞬間に、誰かの服や髪などが引っかかり、ピアスも耳も引っ張られてしまう可能性があります。

ゆらゆら揺れるタイプ、ロングタイプ、大きなリングタイプも危険です。

ピアスなしで行くか、付けるにしても小さめで耳たぶに固定ができて、外れにくく高価でないピアスを選びましょう。

露出がありすぎる服は止める

音楽のジャンルにもよりますが、特に、ロックフェスでの過度な露出はやめましょう。

脱げやすそうな服を着ていた場合、ライブ中にもみくちゃになったら、服が持っていかれてしまうこともあります。

露出が激しい服装をしている本人はそれほど気にならないかも知れませんが、周りには必要以上に気を遣うものです。

どうしても露出が多い服装でフェスに行きたい方は、ステージ後方や、空いている場所でライブを楽しみましょう。

音楽フェスに行くために | 1番初めに行う4つの準備



持ち物や服装の準備はもちろんですが、この準備が1番大切です。

この4つは、1番初めにすべき準備とも言えます。

- チケットを購入する
- 会場までのアクセスを入念に調べておく
- ホテルは早めに予約する
- タイムテーブルをチェック | 自分のタイムテーブルを決めておく

この準備をしないことには、フェスには行けません。

何か月も前から準備を始めるのは大変とを感じるかもしれませんが、楽しみができるワクワクしますよ。

チケットを購入する

行きたい音楽フェスを見つけたら、まずはチケットを購入しましょう。

公式Webサイトを検索すると、購入方法と、チケットの販売状態を確認することができます。

会場で当日券を購入できる場合もありますが、前売り券よりも金額が高いことが多いです。

また、出演アーティストによっては、チケット発売日直後に完売してしまう場合もあります。

早めにチケットの発売日を調べておき、発売開始されたらすぐに買いましょう！

フェスによっては、早期割引がある場合もありますよ。

会場までのアクセスを入念に調べておく



音楽フェスが行われる会場は、ドームやアリーナだったり、郊外の大きな公園だったり様々です。

自家用車で参加する方のための駐車場チケットや、大都市や地方の主要駅から会場までのツアーバスチケットが販売される場合も。

アクセス情報は、音楽フェスの公式Webサイトに更新されます。

自宅から会場が遠い場合は特に、下調べが大事です。

最も自分に適しているアクセス方法を調べましょう。

ホテルは早めに予約する



自宅から会場が遠い方は、宿泊場所を探す必要もありますよね。

フェスに行くか悩んでいる段階でも、ホテルだけは予約しておいて損はありません。

早期割引がある場合もありますし、条件の良い部屋を選ぶことも可能です。

フェス当日に近づくほど、会場にアクセスの良いホテルは空室が減り、金額が高くなっていきますので、早めに予約しましょう。

ただし、宿泊キャンセルに手数料がかかることが多いです。

何日前まで手数料が無料なのかもチェックしておきましょう。

タイムテーブルをチェック | 自分のタイムテーブルを決めておく



タイムテーブルとは、出演者が何時にどのステージに出演するか示された時間割のようなものです。

音楽フェスの公式Webサイトで、開催1か月ほど前に発表されますので、どのアーティストのライブを見るか、何時に会場に行くかなどを決めておきます。

ライブを見ない時間に、食事や会場内のブース巡りをして休憩しつつ、次のライブのステージに移動しましょう。

このように、フェスでの過ごし方をざっくりと考えておきます。

この時間がまた、最高に楽しいんです！

体力に無理のないよう、余裕を持った計画を立てましょう。

まとめ



(出典: [スマイルポートレート | JOIN ALIVE 2022](#))

初めての音楽フェス、女子の服装のお悩みは、全て解決されましたか？

服装や持ち物が不十分だと、フェスを満喫しきれないこともあります。

楽しむ準備万端で、最高の1日にしたいですね！

フェスに参加する服装が決まったら、まずは好きなアーティストが出る音楽フェスを調べてみましょう。

今まで知らなかった、新しい音楽に出会えることもフェスの醍醐味！

1回経験すると、またすぐ次の計画をしたくなっちゃいますよ！